

学校再整備に向けた検討状況の報告

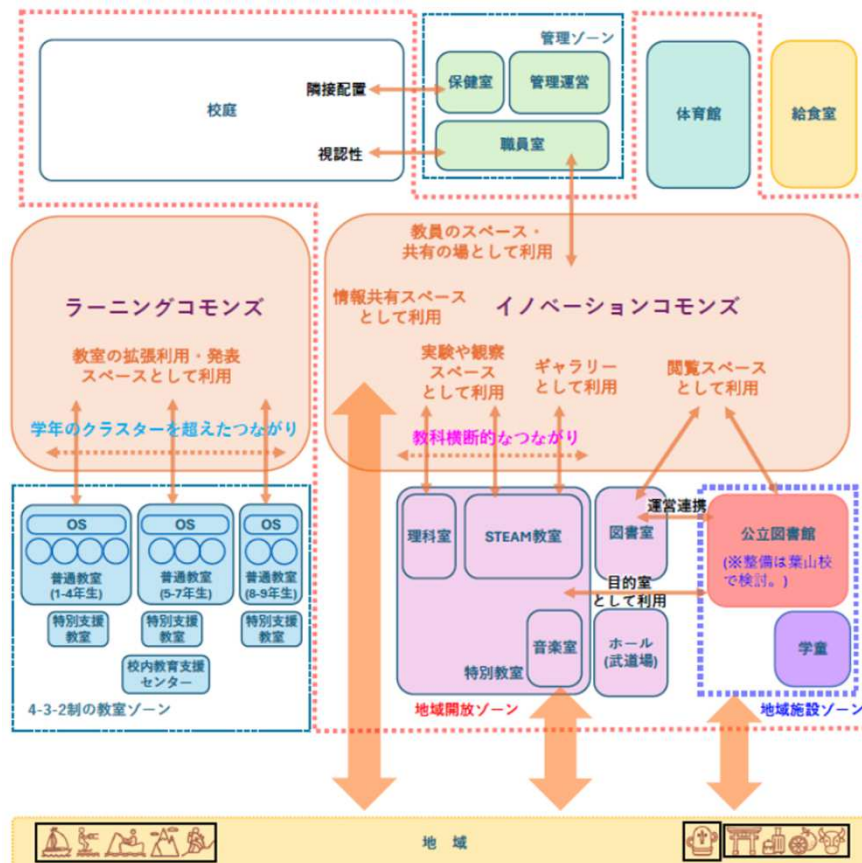
- (仮称) 共創WEEK ～ イノベーションコモンズ”の整備に向けて
- 有識者等と、町長・教育長の対談

教育民生常任委員会の振り返り



令和8年度教育委員会の取組

- ① 地域に開かれた多世代がつながる共創空間の運用実験 → (仮称) 共創WEEKの開催
- ② 新しい授業実践を通して、教室等のあり方を考える
- ③ 工事工程の再検討
- ④ 既存学校の修繕



イノベーション

新たな価値を生み出す

commons

集う・共有する空間

- 開かれた学校のフロント
- 多様な学び場・居場所のひとつ
- 生涯学習拠点
- まちづくり拠点
- 図書館との融合
- その他

「（仮称）共創WEEK」の概要

- 学校再整備は単なる建替ではなく、**新しい公共空間を創造する取組**であることを多くの町民と共有するイベント
- 新しい公共空間をともに創造し、運営する仲間（**共創パートナー**）と**つながる**イベント
- イノベーションコモンズ（共創空間）の整備を見据え、既存の教室等で、**1週間程度、集中的に開催（11月頃）**するイベント

「（仮称）共創WEEK」のイメージ



<p>Day1 共創ウィーク オープニングトーク</p> <p>共創ウィークのねらいや進め方を共有する最初のガイダンスの日とする。</p>	<p>Day2 つくるDAY (図書室×ものづくり×地域)</p> <p>「集中できる」「ほっとできる」「協働できる」など、理想の学習環境に必要なアイテムを木や布、海の漂着物などを使って工作する。</p>	<p>Day3 図書を活かすDAY</p> <p>上山口小学校の図書室で、児童生徒が参加者となりビブリオバトルを開催し、オーディエンスがチャンプ本を決める。</p>  <p>(参考イメージ)</p>
<p>Day4 対話するDAY</p> <p>コミュカフェを開催する。「学校の役割ってなんだろう。」などをテーマに、コーヒーを楽しみながら語らう場とする。</p>	<p>Day5 発信するDAY</p> <p>「こんな授業あったらいいな」をテーマに教員や児童生徒による3分ピッチ形式のコンペを開催する。オーディエンスがアイデア賞を決める。</p>	<p>Day6 クロージングセレモニー</p> <p>楽校をつくろう！WSとのコラボ企画を開催する。参加者に共創ウィークでの成果や感想などを発表してもらい、グラフィックレコーディングでイラスト化する。</p>

*日替わりで、教育委員会の主催・共創パートナーとの共催により開催することを検討

有識者等と、町長・教育長の対談



令和8年度葉山町・教育委員会の取組

「これまで教育委員会や学校関係者、保護者、専門家の意見を伺いながらとりまとめてきた基本計画を踏まえ、**財源の確保や地域社会への波及効果など、多面的な視点から議論をさらに深める**年とし、広くご意見をいただいたうえで、実施設計へと移行してまいりたいと考えております。」

令和8年度（2026年度）町長施政方針より

	対談候補者等	対談テーマ（イメージ）
町長・教育長	<ul style="list-style-type: none">● コミュニティ組織● 大学関係者● 企業家● その他	<ul style="list-style-type: none">● まちづくりの観点から● 環境の観点から● 社会情勢の観点から● その他